

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年3月定例会

議席番号4番
高橋 速円議員

1. 施策のメディア対策及び効果について

全国の自治体間においてほぼ同じ施策を講じながら、メディア等から特別に注目される団体がある。その背景等、他団体と異なる原因が必ずあると推察される。当町が他に先んじて施策を講じていながらメディア等から注目されないことは、なぜか。

足りないとするならば何が足りないか。町長の所見を伺う。

2. 共同通信社・全国自治体アンケートについて

昨年秋から本年1月に行われた全国市区町村アンケートについて当町はどのように回答したか伺う

① 当町の景況感について

② 避難所について

例えば避難所で改善が急がれる課題としてなにを挙げたか。

③ 関連して以下の件を伺う。

・「災害時にトップがなすべきこと協働策定会議」がまとめた「災害時にトップがなすべきこと」（平成29年4月）を承知しているか。

・避難所設置に関して「TKB（トイレ・キッチン・ベッド）」について、どのように対策しているか。

以上

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年6月定例会

議席番号4番
高橋 速円議員

緊急事態時の庁舎機能維持について

町民にとって、コロナ禍も含め緊急事態発生時に庁舎機能をどう維持するかは危機管理下での最重要課題である。

そこで伺う。

- ① 町の内外、および庁舎内で緊急事態が発生した場合、どう対処するか。シミュレーション別にいろいろ想定されるが、どのような場面を予測しているか。
- ② 庁舎機能を分散化した場合に問題になるのは、ネット環境の整備だ。これについて町長は如何認識しているか。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年9月定例会

議席番号4番
高橋 速円議員

1. 「海岸地区空家等再生まちづくり事業」について

現在の町有物件を中心とした空家等の利活用については、一定の理解をしているが、以下数点の疑問もあり、これを質し、また提言する。

〔疑問〕

(1) 今回の旧津又商店の展示方法が妻入り会館や五郎兵衛でのそれと同じと聞く。管理体制も併せ、今後のあり方を考えると今のままでは一過性で人的にも限界がくると考える。

展示方法に他の検討はなされなかったのか。

(2) 石積み等の歴史的構造物も将来の保存は限界がある。

住民がその価値を認識するように方策をとるべきではないか。

(3) 旧津又商店改修工事を「日本遺産ガイダンス施設」と位置づけているが、スペースに比べてその内容が盛り込みすぎではないか。

〔提言〕

(1) 展示方法等に最新の VR（仮想現実）や QR コードを導入できないか。この町家再生エリア一帯を VR や QR コードで観せることで往時の雰囲気を感じてもらうことは、出雲崎のグレードを引き立たせる。

(2) VR、QR コード導入については、コンペ方式を採るべきだ。広く応募を募り、多彩な可能性を集めるべきではないか。

以上、町長の認識を伺う。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年12月定例会

議席番号4番
高橋 速円議員

三世代世帯への支援策

地域発展のために外からの定住促進を度々図って新規住宅団地造成をすすめてきたことについては異論はない。

しかし、当町で代々地域に根差して生活してきた皆さんが出雲崎の多様性を形作っていることも事実だ。

そこで以下質問する。

- ① 当町でずっと生活されてきている町民の皆さんが、大変大事だと認識しているが町長の認識は如何か。
- ② とりわけ子育て真っ只中の三世代世帯は極めて大事にされてもよろしいと考えるが、如何か。
- ③ 次期総合計画策定が近々に予定されるが、定住促進策に三世代世帯への支援策を盛り込む必要があると考えるが如何か。

町長の所見を伺う。

以上